

感染予防対策 消毒・除菌方法の紹介

※一般的な消毒・除菌方法を紹介します。
機器などに関しては各メーカーHPを参考にしてください。

3. パルスオキシメーター



《一般的な消毒方法》

基本的な方針としては、それぞれの利用者ごとに専用の体温計を用意することが好ましいが、準備が困難な場合は利用者ごとに消毒を実施する。

必ず本体の電源を切り、消毒液を含ませたやわらかい布や脱脂綿で汚れを拭き取る。その後、ぬるま湯や水を含ませたやわらかい布もしくは脱脂綿で消毒液を拭き取る。この際に本体内部に水が侵入しないように水気をよく切ってから清掃する。掃除後は機器を十分に乾燥させる。

《注意点》

- 清掃時に機器を無理に開かないこと。無理に開くと破損の原因となる。
- 清掃時に発光部や受光部を傷つけないよう注意する。
- 機器を乾燥させる際に、ドライヤーなどは使用しない。
- 上限濃度を超えた濃度の消毒液を使用した場合は、本体が劣化するおそれがあるので注意する。

《参考・引用》

コニカミノルタジャパン株式会社、パルスオキシメーター・プローブの消毒に関するご案内
https://www.konicaminolta.jp/healthcare/about/topics/information/covid-19/pdf/info_plsx_20200428.pdf

日本光電工業株式会社、リニューザブルプローブの清掃と消毒
<https://www.nihonkohden.co.jp/iryo/point/spo2point/seisou.html>

日本光電工業株式会社、生体情報モニタ及びその周辺機器の消毒・清掃に関して
https://www.nihonkohden.co.jp/iryo/covid19/pdf/disinfection_of_monitor_20200526.pdf